



いぬいひがし

乾東交差点の渋滞対策方針を決定

令和6年3月4日（月）に開催した第27回石川県道路安全・円滑化検討委員会において、石川県内の主要渋滞箇所のうち、乾東交差点は早急な対策の必要性が確認されました。

これを受け、このたび有識者会議※を開催し、乾東交差点の渋滞対策方針が交差点の立体化に決まりましたのでお知らせいたします。

今後、必要な調査を行い、詳細な検討を進めて参ります。

※石川県渋滞対策アドバイザー会議

石川県内における渋滞箇所の、渋滞緩和・解消に向けた対策について、専門的な学識経験等に基づき、技術的な検討・助言することを目的とする会議。

お問い合わせ先

◇金沢河川国道事務所 計画課 課長 みずの りきと
 水野 力斗

【事務所HP】【X(旧Twitter)】

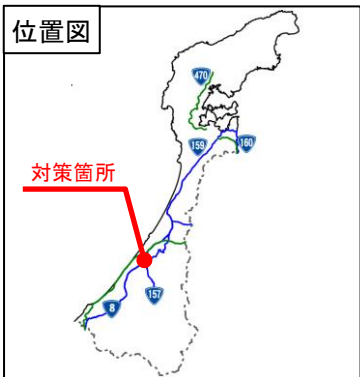
住所 : かなざわ さいねん 金沢市西念4丁目23番5号
 電話 : 076-264-8800（代表）
 HP : <https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html>
 X(旧Twitter) : <https://twitter.com/KanazawaBousai>



■ 渋滞対策方針：乾東交差点の立体化（国道157号－海側幹線）

<整備の特徴>

乾東交差点の立体化により、国道8号を横断する交通を分離し交通の円滑化を図る



渋滞課題

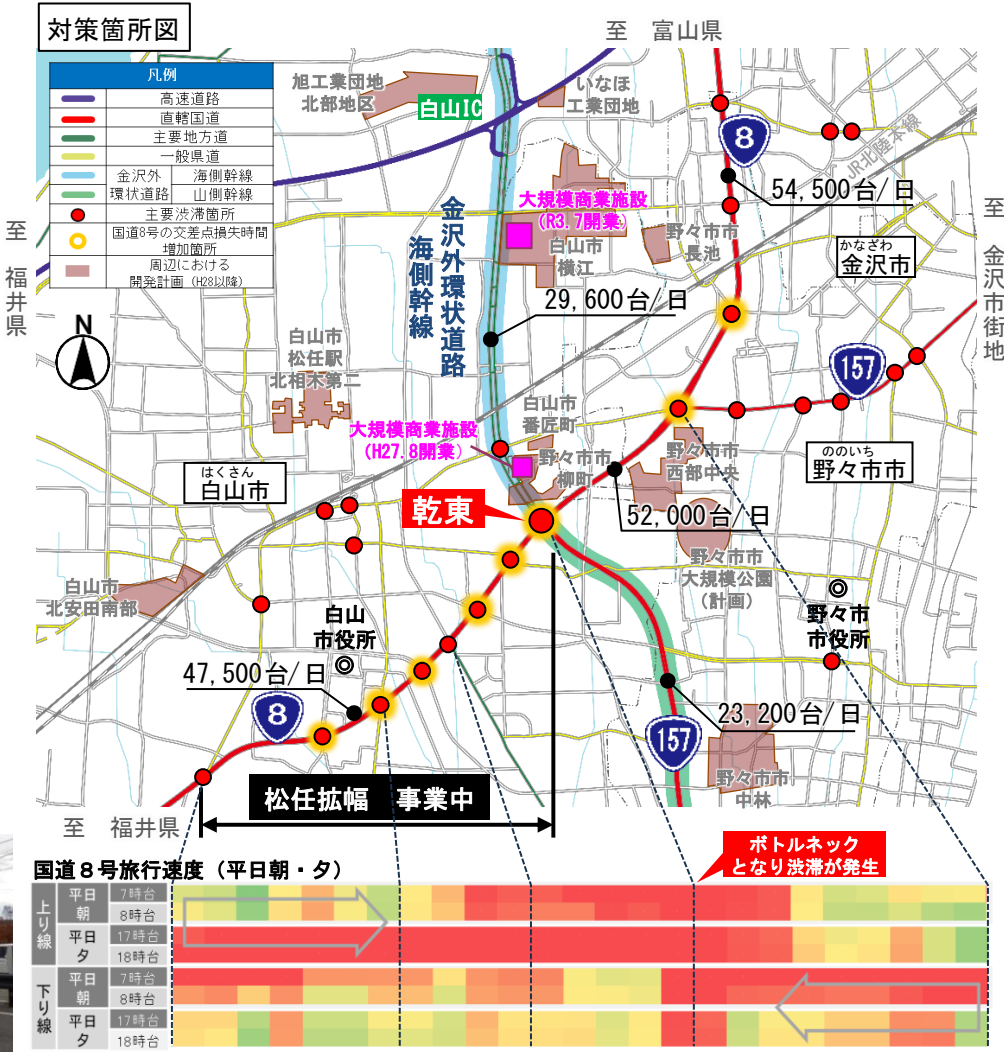
石川県内の直轄国道の交差点損失時間



国道8号福井方面の渋滞状況(平日朝)

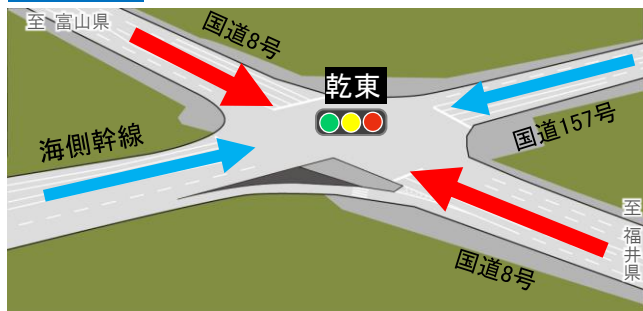


対策箇所図



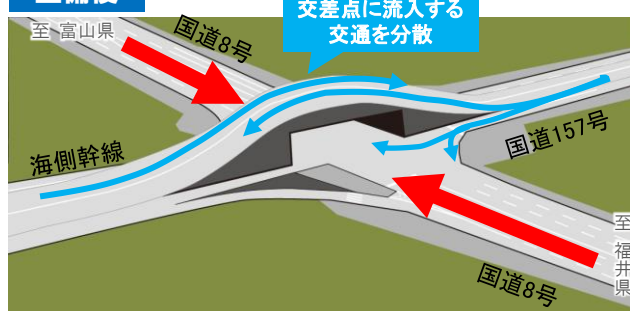
対策案

整備前



交通量が多い路線との平面交差のため青時間が短く設定

整備後



交差点に流入する交通を分散し国道8号の青時間を延長 ⇒ポトルネックの解消